



憲法と平和を守る集い
in いすみ

地域から草の根の声を！**NON!**「戦争立法」
9条の会・岬

6月13日、準備した資料が足りなくなるほどの多くの方が「房総わだつみ美術館」に集いました。いすみ市内各地はもとより、長生村、一宮、船橋からも参加がありました。安倍首相の「戦争する国」の法制化に対する怒りや、抗議の声の高まりを示すものだと実感しました。「集い」では映画日本国憲法のDVDを視聴し、いすみ市内の浦松幹雄さんからの、戦争の実相、とりわけ「東京大空襲」にかかわる隠された真相など、体験者ならではのお話を聞くことができました。「会」からは「法案の中身、国会の状況」などの報告と、「地域から反対の声を上げていこう」との呼びかけをさせていただきました。

浦松さんのお話の一部

日本軍の高射砲の落下弾で死傷した住民のこと。国民より主馬寮（馬の管理を掌る旧宮内省の一部局）の鎮火優先。一週間後の天皇の被災後の視察に合わせて、犠牲になられた遺体処理の残酷さなど、戦争の非人間性を痛感させられました。「もっと聞きたかった」と思われる方も多数おられたことと思います。また、参加できなかった方も、浦松さんのブログ (<http://uramatz.cocolog-nifty.com/blog/>) で閲覧することができるそうです。



(写真撮影大藪さん・裏面にも掲載しています)

DVDも体験のお話も学習内容もとてもよかったです。写真展も、靖国の写真は本当におぞましく、ぞっとしました。良い写真だと感心しました。
(71歳男性)

感想文より

浦松氏の話は、大変詳しく特ダネ的談話で驚くべき内容に感心するばかり、(ブログを読みたいです) 特に1945年3月10日の空襲の話は有意義でした。

(当時の記憶感想が少しあります)

DVDの内容は大変有意義でしたが、字幕が下の方だったのでほとんど見えず、半分位しかわからなかったのが残念(井沢Tさん)

とても勉強になりました。両親が子供のころに戦争を体験していて、戦争体験からのトラウマからか、とても気性が激しく、威圧的で重苦しい家庭でしたが、平和運動には一生懸命で、私も幼少期よりピラ配りや、デモや集会などうんざりするほど連れていかれました。父が2年前に亡くなり そのようなことも過去のことになってしまった今、ようやく両親の平和に対する想いに寄り添えるような気持ちになってきたような気がして、今日は自分から参加しようと想いました。事務局からの説明がとても分かりやすく参加してよかったです。(北澤容子さん)

今教科書問題が取り沙汰されています。教育が狙われているのだと思います。孫の教科書を見ていませんが心配です。今後から気を配っていきたいと思います。
(長生村女性)

戦争体験のお話、ありがとうございました。この年になり初めての経験でした。九条の会の話もとてもよく整理されており、聞きやすく分かりやすい話でした。(長生村)

- ・戦争体験者のお話はいつ聞いても悲しい思いと戦争への怒りを感じます!
- ・今の状況をたいへん丁寧にまとめられ私たちがこれからやらなければならないことが見えてきました。9条を守るために一人一人が声を上げていくことが大切ですな!(長生村S1さん)



ロビーでのティータイム



会代表の伊藤さん



写真の説明をされる宮原さん



語りかける浦松さん



靖国の写真に見入る方々

今年も中学校教科書採択の年

今年も、4年に一度の中学校教科書の採択の年に当たります。各地で7月から8月にかけて教科書の採択が行われ、2016年度以降4年間の中学校教科書が決まります。

教科書採択に当たってこの10年来大きな問題になっているのが、中学校社会科歴史的分野・公民的分野での「新しい歴史教科書をつくる会」系の育鵬社・自由社の2社の教科書です。この2社の教科書は先の戦争を肯定的に描き、基本的人権を軽視するなど、他の教科書と比べ特異な立場に立っています。とりわけ今回の教科書検定では「政府の立場が書かれているか」が基準になるなど大きな問題となっています。子どもたちにとってどんな教科書がふさわしいか、展示会場には、検定に合格したすべての採択候補教科書を手に取ってみることができます。「教科書展示会」は教科書採択を公明正大に行うため、文部省令により各採択区ごとに、開催を義務付けられたものです。

現在、夷隅採択地区（勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町）で使用されている社会科教科書は「東京書籍」のものであります。

（会場では社会科だけでなく全教科の教科書も見ることができます。また会場で、アンケート用紙に意見を書き込むこともできます）

<いすみ市教科書展示会>

（「広報いすみ」に載っていません）

6/19（金）～7/8（水）（除く土日）

9:00～17:00 夷隅教育会館内

いすみ市大原7400-10

当日川口さん（和泉在住）から「岬町の戦争遺跡」について貴重な資料提供がありました。今後、会議でよく検討して会の活動に生かしていければと思います。（事務局）

引き続き 見えるとりくみを！
4種類の中から好きなデザインを
（一枚300円）（デザイン：伊藤幹雄さん）

Stop! 「戦争する国」
9条の会・岬

NON! 「戦争立法」
9条の会・岬

PEACE 9 IN ISUMI

We ♥ 憲法9条

事務局からの報告と提起の骨子（於6・13集い）

- 1、なぜ今「戦争法」？
- 2、あの手この手で改憲を
- 3、狙いは憲法9条を壊すこと
- 4、法案の危険な内容
- 5、不誠実、虚偽答弁、質問に答えず
- 6、反対世論の高まり
- 7、窮地に陥る政府
- 8、法案の行方は
- 9、声を上げることで廃案に

<次回呼びかけ人会議>

7月21日（火）2:00～

房総わだつみ美術館

どなたでも参加できます。会の運営、憲法情勢、町の情報などについて話し合っています。